

# 第8回

# ウォーキング大会

## るんるんコース約13km

### 令和5年 3月4日(土)

# 歩いて知ろう わがまち府中!

大会途中で気分が悪くなったり、救護を要する場合の連絡先

歩いて知ろうわがまち府中! 実行委員会事務局 (スポーツタウン推進課内)

TEL:080-1266-9959

※この電話は、大会当日のみ有効です。

- ◆主催/府中市 ◆主管/歩いて知ろうわがまち府中! 実行委員会
- ◆後援/東京都、特定非営利活動法人府中市体育協会、むさし府中商工会議所、特定非営利活動法人府中観光協会、府中市商店街連合会、公益社団法人むさし府中青年会議所
- ◆協力/府中市歩こう協会、府中市観光ボランティアの会、一般社団法人まちづくり府中
- ◆協賛/MINANO(ミナノ)、伊藤園、JRA東京競馬場、タマロード商店会

スタート印

歩いて知ろう  
スタート!!  
わがまち府中!

ゴール印

印

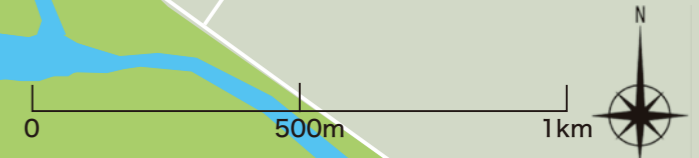
多磨霊園駅  
チェックポイント

印



**ゴール受付時間** 各コース共に、15時00分までにゴールしてください。

- 注意事項**
- ◎道路の信号表示に従って歩くなど交通ルールを遵守するとともに、誘導スタッフの指示に従って歩きましょう!
  - ◎横一列に広がって歩くなど、一般歩行者、自転車、自動車等の通行に迷惑とならないよう注意して歩きましょう!
  - ◎こまめに水分補給を行いましょう!
  - ◎歩行喫煙やゴミ・吸殻のポイ捨てはやめましょう!
  - ◎コースマップをよく見ながら歩きましょう!



# るんるんコース 見どころスポット

1



— 馬場大門のけやき並木 —

1062年、源頼義、義家父子が、前九年の役の戦勝祈願御礼としてけやきの苗1,000本を寄進したことに始まり、その後、徳川家康が関ヶ原、大坂両役の戦勝の御礼として馬場を献上し、けやきの苗を補植したと言われております。

大正13年には国の天然記念物に指定され、現在のけやき並木には、その江戸初期のものが数本残っているほか、けやきが約110本、その他かえでなどの老樹を含め、合計で約120本を超える木が植えられています。けやきの並木道が天然記念物に指定されているのは日本でここだけです。

2

— 大國魂神社 —

社伝によれば、景行天皇41年(111)5月5日、武蔵国の護り神として大國魂神を祀ったのが始まりとされています。大化の改新以後、この地に武蔵国の「国府」が置かれて以来、「国司」が祭祀を執り行っていました。平安時代に各諸神を合祀する「総社」と呼ばれるものが置かれ、武蔵国では、大國魂神社がその総社となり、さらに、平安末期には著名な六か所の神社を合祀して「武蔵六所宮」と呼ばれるようになりました。明治4年(1871)に武蔵総社大國魂神社と改称し現在にいたっています。毎年5月の例大祭、くらやみ祭りでは80万人の観光客で賑わいます。



3



— 国史跡武蔵国府跡(国衙地区) —

大化の改新によって、武蔵国(現在の埼玉県・東京都・神奈川県の一部)がおかれ、その政治の中心地「国府」は現在の府中市に置かれました。30年余りに及び発掘調査の結果、国府の政務機関である「国衙(こくが)の跡が、大國魂神社の境内および、その東側一帯に存在していたことが確実となり、さらに、その中枢施設「国庁」とみられる大型建物跡が発見されました。この建物跡は最重要施設として、史跡に指定されています。

9



— 府中朝日フットボールパーク —

ラグビーワールドカップ2019ではイングランド・フランス・南アフリカ代表、東京2020オリンピックでは7人制日本代表のキャンプ地になりました。2019年に日本オリンピック委員会より、「JOC認定競技別強化センター」に認定され、国内に3か所ある「ラグビーの認定施設の1つ」として、選手強化などの取組が図られています。



府中市全図



8

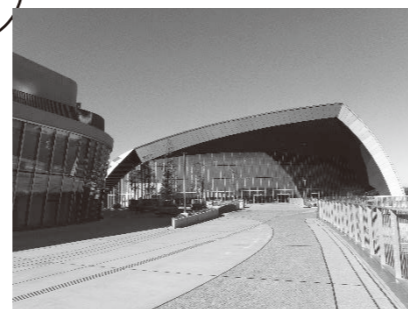


— 味の素スタジアム —

約5万人を収容できるスタンドがあり、サッカーやラグビー、コンサートなど様々なイベントが開催されています。東京2020オリンピックの競技会場の1つとして、サッカー、ラグビー、近代五種が開催されました。

7

— 武蔵野の森総合スポーツプラザ —



東京2020大会の競技会場の1つとして、オリンピックではバドミントン、近代五種のうちフェンシング、パラリンピックでは車いすバスケットボールが開催されました。

4

— サントリー<天然水のビール工場>東京・武蔵野ブルワリー —

松任谷由実さんの名曲「中央フリーウェイ」でもおなじみの、サントリー最初のビール工場(1963年開設)。原料がどのような工程を経てビールになるかを見学できます。見学のあとは、モンドセレクション最高金賞受賞の「ザ・プレミアム・モルツ」や丹沢水系の天然水で仕込んだ「モルツ」の試飲もできます。できたてのビールを味わってみませんか?



6



— 白糸台掩体壕 —

戦時中(太平洋戦争末期)に、空襲から戦闘機を守り、隠しておくための格納施設として造られました。いわば、飛行機の防空壕です。旧陸軍調布飛行場の周辺には、計130基もの掩体壕が設置されましたが、ほとんどは戦後に取り壊されました。現存しているのは、府中市と三鷹市に2基ずつ、計4基が残っているだけで、非常に貴重なものです。

5



— タマロード商店会 —  
京王線多磨霊園駅前の南北に位置する商店街です。



10

— 甲州街道常久一里塚 —



この常久一里塚跡は、江戸時代初期に整備された甲州古道にある一里塚で、江戸、日本橋からなどの街道沿いに築かせたもので、その後日本全国に普及していきました。塚の上には、榎やけやきなどが植えられて、旅人が陽射しを避ける休所ともなっていました。